

神奈川県精神神経科診療所協会  
2024年3月役員会議事録

日時：2024年3月21日(木) 19時30分より

開催場所：ホテルプラム

出席者：斎藤庸男、三木和平、萩元浩、鏑木宏、三村圭美、赤塚英則、長谷川洋、赤坂ちづ子、川名明德、川原健資、根岸夏己、内門大丈、木代眞樹、小堀真、佐藤嗣有子、山田芳輝（敬称略、順不同）

I. 会長挨拶

青葉台で診療されていた古川先生が急逝されました。近隣の先生方、ご対応を引き続きお願いします。

II. 前回議事録 承認

III. 議案

1. 入退会 なし

2. 報告事項

(ア) 日精診

今年度の役員は選挙なく立候補者全員、役員となった。チームリハビリテーションは2月1日、2日に郡山で開催予定。今後も規模を縮小して継続予定。50周年式典は広島大学の山脇先生、近畿大学の白川先生に講演の打診を行う。外来精神医学会のメインシンポジウムは「これからの外来精神医学会」。診療報酬関連では診療時間のレセプト記載も問題と考えている。今回の改定に関して日精診として反対声明を出す予定。自殺対策有識者会議は29日に開催予定。

(イ) 講演会

2月27日 16名参加

ホテルプラム

共催 住友ファーマ

～希望につながる統合失調症治療を目指して～

「今後の統合失調症薬物療法はどうあるべきか」

渡邊佑一郎先生(馬場病院・香川県)

ディスカッション

「リハビリを目指した統合失調症治療を考える」

巽雅彦先生(横浜心療クリニック)

村尾朋彦先生(ゆたかクリニック)

3月15日 22名参加

エーザイ株式会社横浜コミュニケーションオフィス」+Web 配信

共催 エーザイ

「高齢者の不眠症～認知症との関連や適正な治療～」

塩崎一昌先生(横浜市総合保健医療センター)

(ウ)第 37 回精神科診療所デイケア研究会 41名参加

担当 野末浩之先生

Web 配信

「口腔から考える遅発性ジスキネジア～多職種の気付きを高めるために～」

上野繭美先生(福井記念病院歯科)

(エ)神奈川県職員メンタルヘルス相談

4 月から 25 件、15 か所の医療機関の協力をいただいている。

(オ)ホームページ、空床情報

各病院の担当者を神精協事務局を通して行い確定できた。

セキュリティー更新料の見積もりは 104 万5000 円と高額であり新たに他社(有限会社テクニカルプロデュース)にホームページ作成の見積もりを依頼中。更新が事務局で行えるかどうかの確認も行う。

(カ)レセプト請求

AI での確認が大半であり傷病名の記載を確認していく必要がある。

(キ)診療報酬改定

通院精神療法の指定医と非指定医の差の拡大、早期診療体制充実加算の算定要件に関してなどの問題あり。斎藤会長に 3 月 23 日までにメールで返信をいただきたいと全会員にメールを送付している。

(ク)相模原市の措置診察

川崎市と同様に応援指定医の確保のための待機料が予算化できた。今後、神精診で請け負うことができないか検討していく。

### 3. 協議事項

(ア)講演会

次回役員会までの開催予定なし

(イ)研究会

医療問題検討会

担当 赤塚英則副会長

ホテルプラム

3 月 26 日

「医療におけるコンプライアンス」

島戸圭輔先生(二番町法律事務所)

(ウ)総会、役員選挙

総会は 6 月 8 日開催。

役員選挙は 4 月 29 日告知。連休前には発送できるように準備中。

(エ)決算、予算案

変更なし

(オ)事業報告、事業計画案

新たな事業の候補として PST 株式会社との連携。

本日役員会開催前に会社概要をご説明いただいた。

次月も役員会開催前に具体的な方法等を提示していただくことに。

(カ) 60 周年記念事業、60 周年記念誌

記念事業の日程を学会開催と重ならないようにして会場を確保する。

(キ) 協会誌

赤塚副会長より印刷を行っている、年度内に発行と報告。

(ク) 診療報酬説明会

横浜市精神科医会と合同で開催。共催に相模原市精神科医会、川崎市精神科医会。日時は 5 月 29 日(水)19 時 30 分からを予定、桜木町の横浜市医師会館で。

(ケ) 次回役員会

4 月 18 日(木)19 時30分からホテルプラムにて

会の開催前 19 時 15 分から PST 株式会社から事業説明の時間を設ける予定に。

議事録署名人

萩元 浩

鎚木 宏

斎藤 庸男